

男女共同参画センター事業【千葉県】

地域の実情と課題

- ・千葉県の人口は、今後減少していくことが見込まれている。
- ・女性は出産・子育て期にいったん職場を離れる傾向がある（M字カーブ）。
- ・男性も女性も仕事と家庭生活など、バランスのとれたライフスタイルを希望しているが、理想と現実のギャップがある。

これらのことから、今後到来する人口減少社会において、経済社会を活性化するためには、女性をはじめとする多様な人材の活躍が必要である。

事業の特徴

「女性が働くこと」に焦点を当て、女性がなんらかの形（就労・就農・起業など）で働くことを模索し、実際に働くことにたどり着くまでの支援をする講座とする。

事業の効果

女性就業率の増加が図られるとともに、今後のロールモデルを育成し、女性活躍の促進が図られる。
男女共同参画センター事業への活用も検討する。

- 目標** あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり
事業目標：各事業参加者数合計 120人以上
各事業参加者満足度 80%以上

目的・目標

男女共同参画を推進するため、県民意識の醸成や人材の養成を図るための各種講座のほか、大学や地域団体との連携により専門性・先進性の高い、社会経済情勢に対応した講座を開催するとともに、発信力強化を図る。

- 目標** あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり
事業目標：各事業参加者数合計 120人以上
各事業参加者満足度 80%以上

- 実績** あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり
事業実績：各事業参加者数合計 339人
各事業参加者満足度 89%（平均）

連携団体

就労支援講座・・・ハローワークちば、社会福祉法人 天光会、大同生命保険株式会社、クラブツーリズム株式会社、有限会社武藤自動車
就農支援講座・・・一般社団法人千葉県農業会議、一般社団法人日本ブルーベリー協会、美千代デザイン株式会社、有限会社伊藤苗木
起業支援講座・・・一般社団法人格上げおしゃれプランナー協会、日本政策金融公庫
大学との連携セミナー・・・千葉商科大学、一般財団法人SFCフォーラム、はじめてWEB、日本政策金融公庫
地域団体との連携セミナー・・・千葉県医師会

今後の課題

アンケート結果の確認を通して、更なる県民ニーズの分析・把握に努めるとともに、継続して当センターの周知を行い、より多くの参加者を募る。

事業の概要

「女性のための農業入門講座～第2弾 ブルーベリー編～」を開催(8月6日)
農業関係で働くことを考えている女性を対象とした講座を開催した。
座学形式の講義を行ったあと、ブルーベリーの収穫体験を行った。

- (1)主催 千葉県
(2)会場 第1部 佐倉市男女平等参画推進センター ミウズ
第2部 ピンコロ農園
(3)内容 第1部 座学講義
<講師> 越川幸芳氏(一般社団法人千葉県農業会議)

第2部 講義及び収穫体験
<講師> 碓井修蔵氏<一般社団法人日本ブルーベリー協会理事>

本気で就農を目指す女性専属！
女性のための農業入門講座
令和元年8月6日(火)
午前9時30分から午前12時
場 所: 佐倉市男女平等参画推進センター ミウズ
開催形態: オンライン開催

講師 越川 幸芳さん
(一般社団法人千葉県農業会議)
碓井 修蔵さん
(一般社団法人日本ブルーベリー協会理事)
定員10名、女性限定

・農業に興味のある女性
・ブルーベリーの育て方を知りたい方
・就農に挑戦されている方 **お待ちしております！**

項目	内容	費用
9:30	受付開始	申込費: 1,000円 お振込先: 千葉県農業会議 〒270-0292 千葉県佐倉市中央1-1-1 0430-82-1111
9:45	開会式(挨拶)	
10:15	講義	
11:00	収穫体験(農機と収穫)	

お申し込みは8月5日(日)までです。
千葉県農業会議センター



開催結果

千葉県ホームページ及び千葉県男女共同参画センター発行の広報誌(eパートナーちば)へ掲載し、県民及び関係者に対し情報発信を行った。(12,000部発行)

事業の概要

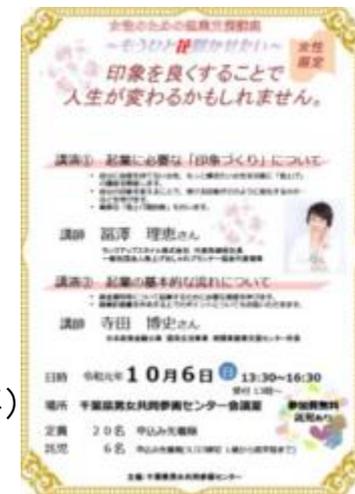
「女性のための起業支援講座～もうひと花咲かせ隊～」

印象を良くすることで人生が変わるかもしれません。」を開催(10月6日)

起業を考えている方を対象に講座を開催。

起業に必要な印象作り、起業する際の基本的な流れについて講義を行った。

- (1)主催 千葉県
(2)会場 千葉県男女共同参画センター 会議室
(3)内容 「起業に必要な印象作りについて」
＜講師＞ 富澤理恵氏(一般財団法人格上げおしゃれプランナー協会代表理事)
「起業の基本的な流れについて」
＜講師＞ 日本政策金融公庫 南関東創業支援センター所長



開催結果

千葉県ホームページ及び千葉県男女共同参画センター発行の広報誌(eパートナーちば)へ掲載し、県民及び関係者に対し情報発信を行った。(12,000部発行)

事業の概要

「女性のための就労支援講座～もうひと花咲かせ隊～」を開催(10月3日、17日)

1回目は介護職の現状や、未経験から正社員になられた方の事例について講義を行い、施設の見学や、実際に使われている最新機材の体験を行った。

2回目は営業分野に焦点を当て、営業のおもしろさについて講義を行い、

3社の仕事内容の紹介、女性がいきいきと働く自身の職場について説明会を開催した。

講演会終了後、希望者に対して個別相談を実施した。(相談員はハローワーク職員)

(1)主催 千葉県

(2)会場 第1回 特別養護老人ホーム恵光園 シャイニー中央

第2回 千葉県男女共同参画センター 会議室

(3)内容 第1回 10月3日(木)

介護職

<講師> 大越 淑子氏(社会福祉法人 天光会 介護支援専門員)

第2回 10月17日(木)

営業職

<講師> 小野久美子氏(オフィスAQUA代表)

大同生命保険株式会社 職員

クラブツーリズム株式会社 職員

有限会社武藤自動車 職員

※講義終了後、個別相談を実施。(希望者のみ)

<講師> ハローワークちば職員



開催結果

千葉県ホームページ及び千葉県男女共同参画センター発行の広報誌(eパートナーちば)へ掲載し、県民及び関係者に対し情報発信を行った。(12,000部発行)

事業の概要

「女性のための農業入門講座 第3弾～印西の里山でいっしょに農業してみませんか～」を開催(11月26日)
農業関係で働くことを考えている女性を対象とした講座を開催した。
農場見学を行ったあと、座学形式の講義を行った。

- (1)主 催 千葉県・印西市
- (2)会 場 有限会社 伊藤苗木
- (3)内 容 農場見学及び座学講義

<講師> 小山美千代氏(美千代デザイン株式会社 代表取締役)



開催結果

千葉県ホームページ及び千葉県男女共同参画センター発行の広報誌(eパートナーちば)へ掲載し、県民及び関係者に対し情報発信を行った。(12,000部発行)

事業の概要

大学との連携講座

「女性のための起業チャレンジセミナー」を開催(10月26日、11月9日)

既に起業をしている女性、起業に興味がある女性を対象とし、起業時に必要な考え方や、ホームページ作成方法に関する講座を開催した。

- (1)主 催 千葉県・千葉商科大学・日本政策金融公庫・一般財団法人SFCフォーラム
・はじめてWEB
- (2)会 場 千葉商科大学 4号館413教室、3号館 第4コンピューター実習室
- (3)内 容 1日目 講義「STEP1:挑戦するちから、STEP2:つながるちから」
<講師> 上田将史氏(慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス インキュベーションマネージャー)
- 2日目 講義「STEP3:学ぶちから、STEP4:思いやるちから」
<講師> 上田将史氏(慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス インキュベーションマネージャー)
実習「初心者にもわかるホームページ作成の基礎」
<講師> 山本和泉氏(ウェブデザイナー、ウェブビギナーズガイド)



開催結果

千葉県ホームページ及び千葉県男女共同参画センター発行の広報誌(eパートナーちば)へ掲載し、県民及び関係者に対し情報発信を行った。(12,000部発行)

事業の概要

「人生の選択と終い方」を開催(2月1日)

自分らしい人生を終えるための「意思表示」のあり方、それに繋がる医療やケアの受け方に関する講座を開催した。

- (1)主催 千葉県・千葉県医師会
- (2)会場 千葉県医師会館
- (3)内容 第1部 講義
 <講師> 松岡かおり氏(千葉県医師会理事)
- 第2部 個別相談会・お話し会(認知症・在宅医療)
 <講師> 金江清氏(千葉県医師会副会長)
 志賀元氏(千葉県医師会理事)
 海村孝子氏(千葉県医師会理事)
 細井尚人氏(千葉県医師会理事)



2月1日(土)
午後2時30分～4時45分

【場 所】
千葉県医師会館 3階会議室
(千葉県中央公民館4-1)

【定 員】(先着申込順)
①講 座 100名
②おはなし会 各約30名

【講師】
「人生の選択と終い方」
講師 松岡かおり氏
本日はお話し会を開催いたします。
認知症や在宅医療に関心のある方、ご自身の人生の選択や終い方についてお話しします。

③おはなし会
医師とのお話し会
認知症や在宅医療に関心のある方、ご自身の人生の選択や終い方についてお話しします。

【お話し会講師】
金江清氏 副会長
志賀元氏 理事
海村孝子氏 理事
細井尚人氏 理事

人生の選択と終い方



開催結果

千葉県ホームページ及び千葉県男女共同参画センター発行の広報誌(eパートナーちば)へ掲載し、県民及び関係者に対し情報発信を行った。(12,000部発行)

女性活躍推進・男女共同参画学習研修事業【千葉県】

地域の実情と課題

- ・千葉県は、今後、労働力人口の減少が見込まれる。
- ・女性の有業率は、出産・子育て期間に、一旦低下する状況がみられる。
- ・事業所における女性管理職の割合は、増加傾向にあるものの、女性管理職のいない事業所も依然として多い状況である。
- ・市町村における男女共同参画計画の策定状況は、54自治体中41自治体である。

事業の特徴

- ・シンポジウムの開催にあたっては、家事研究家の男性講師による講演と、具体的な体験に基づくパネリストによるパネルディスカッションという構成にすることで、夫婦・家族の家事ギャップとその解消方法について考えるきっかけとなるようにした。

事業の効果

- ・シンポジウムでは、30～40代の子育て世代の参加が半数近くを占めたことに加え、一般参加者の4割以上が夫婦で参加するなど、日頃、男女共同参画関連イベントへの参加が多くない方々にも強く訴えかけることができた。

目的・目標

【目的】 本県における男女共同参画及び女性活躍を推進するため、社会経済情勢に対応した各種講座及びシンポジウムを開催するとともに、次期男女共同参画計画を策定する際の参考とするため県民意識調査を実施する。

- 【目標】(1)各事業参加者合計人数(講座290人以上、シンポ180人以上)
(2)各事業参加者満足度(講座80%以上)・意識の変化(シンポ65%以上)
(3)県民意識調査回答率 50%以上

連携団体

- 【千葉県男女共同参画推進連携会議 女性活躍推進特別部会】
・千葉県(男女共同参画課・雇用労働課)
・千葉労働局 ・市長会 ・町村会 ・経済産業団体12団体

今後の課題

- ・シンポジウムの参加者アンケートの結果から、男性が家庭で家事・子育てを4割以上行っている割合は、全体の3割ほどに留るなど、男性の家事・育児等への参画が急務なことから、県事業として新たに実施する予定の「おとう飯レシピコンテスト」等とも連携して取り組む必要がある。

家事ギャップ解消シンポジウム(第2回女性活躍推進特別部会)の開催(令和2年2月2日)

『ONE TEAM 家族』で家事場のパパデカラ、全開!!』と題し、男性と女性の意識差が顕著な家事について「家事ギャップの解消」をテーマに、広く一般県民も参加できるシンポジウムを開催した。シンポジウムには56名が参加し、夫婦・家族間のギャップを解消するために、参加者と一緒に「家事シェア」について考えた。

- ①主催 千葉県、千葉県男女共同参画推進連携会議
- ②会場 千葉市生涯学習センター B1階 小ホール
- ③内容 **第1部 講演「夫婦を最高のチームにする！
～新時代の家事シェア戦略～」**
 <講師> **三木 智有 氏**
 (家事シェア研究家・NPO法人tadaima! 代表理事)



「ONE TEAM 家族」で 共働き家族必見!
家事場のパパカ、全開!!

第1部 講演 14:10～15:10 「家事ギャップ解消シンポジウム」開催!
「夫婦を最高のチームにする!」
 ～新時代の家事シェア戦略～
 講師 **三木 智有 氏**
 (NPO法人tadaima!代表理事)

第2部 パネルディスカッション
 15:25～16:30
「夫婦・家族の家事ギャップを解消するために」
 パネリスト コーディネーター **三木 智有 氏**
村上 誠 氏 (NPO法人ファザーリング・ジャパン代表)
村上 誠 氏 (NPO法人ファザーリング・ジャパン 理事)
高祖 常子 氏 (NPO法人ファザーリング・ジャパン 理事)
高橋 奈緒子 氏 (船橋ワーキングマザーの会 代表)

参加費無料 定員70名

令和2年 **2月2日** (日) **14:00～16:30**
 (受付開始 13:30)
 千葉市生涯学習センター B1階小ホール

●申込期間: 1月22日(水)まで
 シンポジウムに関する詳細は、このQRコードから
 ●申込方法: 郵便番号、住所、電話番号、参加者全員の氏名、氏宛・手送の有無等。FAX・Eメール・電話にてお申し込み。
 ●問合せ: 県男女共同参画課 TEL: 043-223-2372/FAX: 043-222-0904/E-mail: kyodo2@mcz.pref.chiba.jp

令和元年度 千葉県男女共同参画推進連携会議 女性活躍推進特別部会・地域部会・
 教育部会 合同シンポジウム 主催: 千葉県、千葉県男女共同参画推進連携会議

- 第2部 パネルディスカッション**
「夫婦・家族の家事ギャップを解消するために」
 <パネリスト>
村上 誠 氏(NPO法人ファザーリング・ジャパン 代表)
高祖 常子 氏(NPO法人ファザーリング・ジャパン 理事)
高橋 奈緒子 氏(船橋ワーキングマザーの会 代表)
 <コーディネーター>
三木 智有 氏



第1回産業部会・女性活躍推進特別部会の開催(令和元年7月10日)

「ハラスメント0で仕事力Up!」と題し、ハラスメントの概念や現状を知り、その対策を考えるため、産業部会・女性活躍推進特別部会の合同研修会を開催した。研修会では、男女共同参画に積極的に取り組む事業所による発表や、講師による講演を通して、ハラスメントのない職場づくりにどのように取り組めばよいのかを考えた。

- ①主催 千葉県、千葉県男女共同参画推進連携会議(産業部会・女性活躍推進特別部会)
- ②会場 千葉市生涯学習センター B1階 小ホール
- ③内容 **第1部 平成30年度千葉県男女共同参画推進事業所表彰 奨励賞受賞事業所の取組発表**
 <発表者> **斉藤 浩美 氏**(株式会社ヒロハマ千葉工場管理課 課長代理)
- 第2部 講演「ハラスメントのない職場づくり ～人を大切に、人にやさしい企業をめざそう」**
 <講師> **桂 香代子 氏**(一般社団法人女性労働協会第二事業部 部長)



男女共同参画社会の実現に向けての県民意識調査事業【千葉県】

地域の実情と課題

集計分析の結果、県民のニーズを的確に捉え、第5次男女共同参画計画に紐づける事業の選定に反映させるとともに、新規事業を組み入れるための基礎資料とする。

目的・目標

令和2年度に策定を予定している第5次千葉県男女共同参画計画の基礎資料とするため、県民を対象とした意識調査を実施。県民の男女共同参画に関する意識の変化や実態を把握するとともに、課題の解析等を行う。

事業の特徴

社会情勢等の変化に対応した設問として、「DV」、「男性の育児休業義務化」及び「女性の活躍推進」など、新たな施策の検討が必要な項目について設問を追加した。

連携団体

事業の効果

社会環境の急激な変化は、一人ひとりの意識や考え方や、活動にも影響を与えおり、県ではこのような変化を的確に捉えるため、本報告書を、令和2年度に策定する第5次千葉県男女共同参画計画に活かしていく。

今後の課題

本報告書を基礎資料として、県民のニーズを的確に捉え、第5次男女共同参画計画策定する。

調査概要

- ・ 調査対象:千葉県在住の満20歳以上の男女 2,000名
 - ・ 調査期間:令和元年10月(予定)
 - ・ 調査内容:男女平等についての意識、家庭生活、少子・高齢化、仕事と家庭生活の両立などについて(34問程度)
 - ・ 調査方法:郵送にて調査票、返信用封筒を配布し、回答は郵送又はインターネットで回収
 - ・ 標本抽出:住民基本台帳に基づく層化二段無作為抽出法
- ※前回調査:平成26年(計画策定時に5年ごとに実施)